



社会福祉法人 恩賜財団 済生会和歌山病院

〒640-8158 和歌山市十二番丁45番地

TEL. 073-424-5185

FAX. 073-425-6485

ホームページ: <http://www.saiseikai-wakayama.org/>



済生会

わかやま

NEWS

第43号

発行日: 2021.2



～ 理念 ～

私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気が出る病院をめざします。

～ 基本方針 ～

1. 急性期医療を基本に機能と特性を明確にする。
2. 患者さんの立場に立って、安全で質の高い医療を効率的に提供する。
3. 透明性、公共性を保ち、地域社会と連携を密にし、地域から求められる病院にする。

患者さんの権利と責務

1. 平等に良質で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療に際して十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療等に際してそれを受ける事を自己の判断のもと承諾あるいは、拒否する権利があります。
4. 医療のどの段階においても他の医師や医療機関の意見を求める権利があります。
5. 自己の病状について情報を得る権利があります。
6. 自己の病状について個人的情報の秘密を守られる権利があります。
7. 医療に関する苦情を申し立てる権利があります。
8. 良質な医療を実現するために、自己の健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります。
9. 治療費を支払う責務があります。
10. 良好な療養生活を守るために、定められた諸規則を守る責務があります。
11. 医師・看護師や病院職員の指示に従う責務があります。

— Information —

皆様方におかれましては良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は並々ならぬご厚情を賜りありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

依然として終息する気配が見えないコロナ禍のなか、おかげさまで当院も無事に新年を迎えることができました。

昨年は新型コロナウイルスが猛威をふるい、その流行と蔓延により生活様式の変容を強いられたことをはじめとして、東京オリンピックの延期、様々なイベント等の中止や延期、スポーツ・コンサートが無観客で行われるなど閉塞感に覆われた日々のなか不安な気持ちを抱えながら過ごす一年となりましたが、一日も早く平穏な日常に戻ってきますことを心から願うばかりです。

さて、当院が位置しております和歌山保険医療圏には和歌山県下の約半数の病院があり、とりわけ和歌山市内に37病院が所在するなど、県内における医療提供体制・医療資源が集中しているなかで、当院は急性期病院として、救急医療・手術等の入院機能に重点をおき、地域医療に貢献するとともに県外も含めた周辺圏域のニーズにもしっかりと応えて参ります。

今後、和歌山保険医療圏内の人口構造は、2025年に向けて減少の一途を辿るとされる一方で、65歳以上の高齢者に関しては増加していく見込みです。このような高齢化や疾病構造の変化などに対応するために医療連携および医療と介護の連携の更なる推進が必要となります。そのためには日頃からお世話になっております多くの医療機関と介護施設等の皆さまのご協力が不可欠であります。本年も変わらぬご指導とご支援のほどよろしくお願いいたします。

また、私が常日頃心掛けております”患者さんとご家族を中心としたチーム医療”を徹底的に実践・提供し、様々な背景を有する患者さんのケアと医療の質および患者満足度向上に寄与して参ります。

新年は丑年です。丑年にちなんで当院もゆっくりではありますが、確実な歩みで大きな成果をあげられるよう職員一同より一層邁進する一年にしたいと考えています。

本年が皆様方にとりまして良い年になりますことを祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



済生会和歌山病院
院長 川上 守

～ 新型コロナウイルス感染症対策 ～

感染管理看護師 佐藤 慎悟

済生会和歌山病院の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策を一部ご紹介します。

PLAN

【指揮命令系統の確立】

初期段階よりCOVID-19を災害ととらえ、院長を中心としたCOVID-19特別委員会を立ち上げて対応しています。世間の流行状況や院内の対応方法等、各部署で適切に把握し実践できるように日々対策会議を実施しています。

DO

【病院玄関でのトリアージ】

玄関で検温を実施させていただいています。発熱者およびマスク未着用の方は来院できません。

【面会制限】

現在不要不急の面会を禁止しています。世間の流行と院内の状況を踏まえ、今後対応を変更することもありますので、詳しくはHP等でご確認ください。

【職員の健康管理】

流行状況に応じて、職員の行動制限を設けています。2週間毎に見直し、患者の安全を守りつつ、職員の疲弊が最小限になるよう努めています。

職員用出入口にて検温を実施しています。

マスク着用を義務付けています。

【発熱外来】

発熱がある患者様は、交差感染を予防するため、一般の患者様と分けて診療させていただきます。

CHECK・ACTION

【感染管理の監視・啓発活動】

現場レベルで適切に感染対策が行えているか、監視・啓発する目的で、医師をはじめ感染専従看護師、薬剤師、臨床検査技師等、多種多様なメンバーで構成された、感染制御チーム(Infection Control Team:ICT)によるラウンドを毎週実施しています。また、COVID-19特別委員会や院内感染対策委員会等で情報共有し、問題点や改善点を模索し、常に対策をブラッシュアップできるよう心掛けています。

皆様のご協力により、現在院内発症0名!!

継続した感染管理活動に努めます。





～ 院内紹介（手術室）～

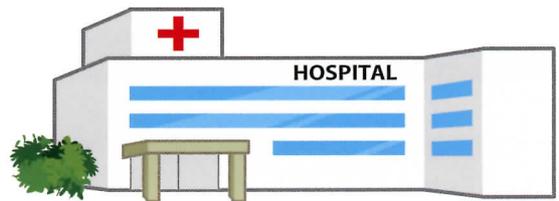
当院手術室では、整形外科・消化器外科・脳神経外科・心臓血管外科・循環器内科・腎センターの6科を対象に手術を行っています。

私たち手術室看護師は患者様に安全で安心して手術を受けて頂けるよう日々必要なスキルと知識の取得に励んでいます。

また、術前・術後訪問を通じ不安を抱えながら手術に臨む患者様の気持ちに寄り添い、個別性に応じた看護が提供できるよう取り組んでいます。

患者様から『済生会で手術を受けて良かった』と思って頂けるよう患者様に寄り添い思いやりをもって今後も取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。





～ 和歌山県ナース賞受章 ～

令和2年11月24日に医療安全管理室室長の澤田康幸氏が和歌山県看護協会からの推薦により、長年和歌山県の看護業務の向上と貢献への功績を称えられ、和歌山県知事より和歌山県ナース賞が贈られました。

長年にわたる澤田氏の努力に敬意を表するとともに、この受章を心よりお祝い申し上げます。



～ 栄養管理科の紹介 ～

管理栄養士 硯 祐賀子

栄養管理科では、健康維持に欠かすことのできない食・栄養を通じて、患者さんの治療や回復の手助けができるよう、当科管理栄養士3名で栄養・給食管理に努めています。

栄養管理では、外来及び入院患者さんとそのご家族を対象に、病状維持・改善のための栄養食事指導を行っています。全科員が日本糖尿病療養指導士の資格を持ち専門性を活かしながら、糖尿病だけでなく肝臓病や脂質異常症、心臓病、腎臓病など様々な病態の栄養指導に力を入れております。また、地域の皆様の食生活をサポートしていくため、かかりつけの先生方や患者さんのニーズに対応し、ご依頼のあった患者さんへ個別の外来栄養指導も実施しております。

入院中の食事は、治療の一環であるとともに、入院生活の楽しみの一つでもあります。給食委託会社と連携しながら、患者さんの嗜好に配慮した食事や選択メニュー、行事食を実施し美味しいと言ってもらえる食事を目指しています。嚥下機能が低下した患者さんには、嚥下段階に応じた食形態を展開し、より安全な食事の提供を行っています。

当院は、肝臓病・糖尿病教室の活動のひとつとして調理実習を行い、チームで患者さんや地域の皆様と交流できる場も大切にしております。また、日本臨床栄養代謝学会より“NST稼働施設”“NST専門療法士認定教育施設”の認定を受け、他職種で構成されたNST(栄養サポートチーム)での回診を行い、早期回復を目指し職種を超えて最良の栄養管理の検討にも取り組んでおります。

食・栄養の専門職として患者さんやご家族、地域の皆様に寄り添ったサポートを密にして参りたい所存でございます。今後とも先生方より御支援を賜りますようお願い申し上げます。



濟生会和歌山病院外来診療予定表

(令和3年2月1日現在)

区分		月	火	水	木	金
内科	糖尿病代謝内科	藤原 舞美	福田 咲子 英 肇	太地 真衣美 担当医	英 肇	藤原 舞美 福田 咲子
	循環器内科	尾鼻 正弘 禁煙外来(午後~)	— 医大応援医師	— 尾鼻 正弘	下角 あい子 第2,第4のみ (1,3,5週目休診)	医大応援医師 下角 あい子
	呼吸器内科	—	—	赤松 弘朗 (原則紹介患者のみ)	—	—
脳神経外科		岸野 洋子 三木 潤一郎	小倉 光博※1 —	小倉 光博※1 (もの忘れ外来) 岸野 洋子	小倉 光博※1 (もの忘れ外来) 三木 潤一郎	仲 寛 (第1,3,4,5週) 山家 弘雄 (第2週)
消化器病センター 大腸肛門病センター	消化器内科	川口 雅功	—	川口 雅功	—	川口 雅功
	外科(消化器)	堀田 司※2 合田 太郎	交代制	堀田 司※2 小林 良平	交代制	合田 太郎 (第1,4,5週) 小林 良平
心臓血管外科		湯崎 充	高垣 有作 (リンパ浮腫)	湯崎 充	上松 耕太 湯崎 充	湯崎 充
整形外科		橋本 光司 岡田 紗枝 前田 孝治 —	川上 守 山崎 悟 久保井 勇樹 星野 晃廣	新患診	川上 守 山崎 悟 前田 孝治 橋本 光司	岡田 紗枝 久保井 勇樹 星野 晃廣 —
リハビリテーション科		坂野 元彦	坂野 元彦	坂野 元彦	坂野 元彦	医大応援医師
耳鼻咽喉科		医大応援医師	—	熊代 奈央子	—	—
腎センター		—	—	—	岡本 昌典	—
眼科		鈴木 映美	小門 正英	—	松下 愛	西 晃佑
皮膚科		栗本 麻奈	—	山本 有紀※3 (皮膚外科)	—	—
泌尿器科		—	—	康原 根浩	—	上野 駿

専門外来

- ※1 脳神経外科小倉光博医師(火・水・木)の外来では一般診療に加え、専門外来(三叉神経痛・片側顔面麻痺・舌咽神経痛)を行っております。
- ※2 外科堀田司医師(月・水)の外来では一般診療に加え、肛門外来を行っております。
- ※3 皮膚科山本有紀医師(水曜日)は皮膚外科専門外来の為、予約診のみとなります。



濟生会和歌山病院
ホームページQRコード

診療案内

診察日: 月~金曜日
 受付時間: 午前8時30分~午前11時
 (但し、予約患者はこの限りにあらず/火・木 整形外科 川上は8:30~15:00)
 休診日: 土・日・祝祭日(年末年始)
 面会時間: 月~金曜日 午後2時~午後7時 土・日・祝祭日 午前10時~午後7時



ご紹介の際は、患者さんの待ち時間短縮の為に、ご予約をお取り下さいますようお願いいたします。

交通案内

- JR和歌山駅から和歌山バス約10分「京橋」下車、徒歩すぐ
- 南海和歌山市駅から和歌山バス約5分「京橋」下車、徒歩すぐ

地域医療連携室

TEL (073) 424-5186 FAX (073) 424-5187